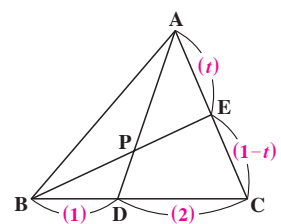


右図に示すように、 $\triangle ABC$ とその内部の点 P がある。直線 AP と辺 BC との交点を D とおき、直線 BP と辺 AC との交点を E とおく。また、 $BD : DC = 1 : 2$, $AE : EC = t : 1 - t$ (ただし、 t は、 $0 < t < 1$ の範囲の定数)である。



- (1) $\frac{PD}{AP}$ を t で表せ。
- (2) $\frac{\triangle ABP}{\triangle ABC} = \frac{3}{11}$ のとき、 t の値を求めよ。

ヒント! (1) $AP : PD$ を $m : n$ とおいて、メネラウスの定理を利用すればいい。
 (2) 三角形の面積比の問題で、 $\triangle ABP = \frac{m}{m+n} \triangle ABD = \frac{m}{m+n} \times \frac{1}{3} \triangle ABC$ となることを導いてみよう。

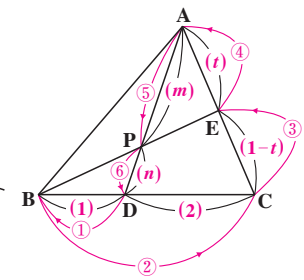
解答&解説

(1) $AP : PD = m : n$ とおく。また、 $BD : DC = 1 : 2$, $AE : EC = t : 1 - t$

より、 $\triangle ABC$ にメネラウスの定理を用いると、

$$\frac{3}{1} \times \frac{t}{1-t} \times \frac{n}{m} = 1 \dots\dots ①$$

$$\frac{②}{①} \times \frac{④}{③} \times \frac{⑥}{⑤} = 1$$

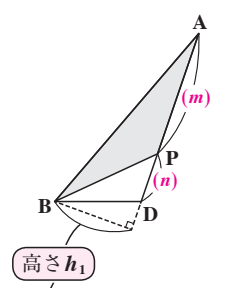


となるので、辺の比 $\frac{PD}{AP}$ は、

$$\frac{PD}{AP} = \frac{n}{m} = \frac{1-t}{3t} \dots\dots ② \text{ となる。} \dots\dots\dots \text{(答)}$$

(2) $\triangle ABP$ と $\triangle ABC$ の面積比が $\frac{\triangle ABP}{\triangle ABC} = \frac{3}{11} \dots\dots ③$ のとき、 t の値を求める。

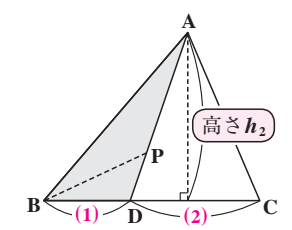
(i) $\triangle ABP$ と $\triangle ABD$ の面積について、
 右図のように、高さは h_1 で共通なので、これらの面積は底辺の長さの比に比例する。



よって、
 $\triangle ABP = \frac{m}{m+n} \triangle ABD \dots\dots ④$ となる。

$$\begin{cases} \triangle ABP = \frac{1}{2} \cdot AP \cdot h_1 \dots\dots ⑦ \\ \triangle ABD = \frac{1}{2} \cdot AD \cdot h_1 \dots\dots ① \end{cases} \text{より、} ⑦ \div ① \text{は } \frac{\triangle ABP}{\triangle ABD} = \frac{\frac{h_1}{2} \cdot AP}{\frac{h_1}{2} \cdot AD} = \frac{m}{m+n} \text{ となる。}$$

(ii) $\triangle ABD$ と $\triangle ABC$ の面積について、
 右図のように、高さは h_2 で共通なので、これらの面積は底辺の長さの比に比例する。



よって、
 $\triangle ABD = \frac{1}{3} \triangle ABC \dots\dots ⑤$ となる。

$$\begin{cases} \triangle ABD = \frac{1}{2} \cdot BD \cdot h_2 \dots\dots ⑦ \\ \triangle ABC = \frac{1}{2} \cdot BC \cdot h_2 \dots\dots ① \end{cases} \text{より、} ⑦ \div ① \text{は } \frac{\triangle ABD}{\triangle ABC} = \frac{\frac{h_2}{2} \cdot BD}{\frac{h_2}{2} \cdot BC} = \frac{1}{3} \text{ となる。}$$

以上 (i)(ii) より、⑤を④に代入して、

$$\triangle ABP = \frac{m}{m+n} \triangle ABD = \frac{m}{m+n} \cdot \frac{1}{3} \triangle ABC \text{ となる。よって、}$$

$$\frac{\triangle ABP}{\triangle ABC} = \frac{m}{3(m+n)} = \frac{3}{11} \text{ (③より) これから、} 11m = 9m + 9n$$

$$2m = 9n \text{ より、} \frac{n}{m} = \frac{2}{9} \dots\dots ⑥ \text{ となる。⑥に②を代入して、}$$

$$\frac{1-t}{3t} = \frac{2}{9} \quad \frac{1-t}{t} = \frac{2}{3} \quad 3 - 3t = 2t \quad 5t = 3 \quad \therefore t = \frac{3}{5} \dots\dots \text{(答)}$$